

2026年4月1日  
双日株式会社

## 双日、米国でバイオメタン製造・販売事業に参入

双日株式会社(以下「双日」)は、100%子会社である双日米国会社を通じて、米国のバイオメタン製造・販売事業者であるFidem Energy LLC(以下「Fidem」)に出資し、持分法適用会社としました。本出資を通じて、双日は米国でのバイオメタンの製造および販売事業に参入します(以下「本事業」)。



【Fidem が米国で運営するバイオメタン製造プラント】

Fidem は、米国南東部を拠点に、米国で埋立地由来のバイオメタンの製造・販売事業を手掛けています。同社は、これまで30年以上にわたり廃棄物回収・埋立地運営の経験を有しており、そこで培った埋立地運営の知見やネットワークを基盤にバイオメタン事業を展開しています。現在、テネシー州で稼働しているバイオメタン製造プラントに加え、複数の埋立地でのプロジェクト開発権を有しています。

埋立地由来のバイオメタンは、都市廃棄物を埋立処分する過程で自然発生するバイオガスから二酸化炭素、窒素などを分離して精製されるクリーンエネルギーの一つです。米国では、今後の人口増加や経済活動の拡大に伴う廃棄物量の増加が見込まれており、バイオガスは長期的に安定したエネルギー供給源として期待されています。

米国内で生産されたバイオメタンは現在、輸送用燃料をはじめさまざまな産業分野、公共事業で活用されており、2025年のバイオメタンの需要量は前年比24%増と大きく伸長しました。(※) 今後、エネルギー安全保障の強化や、化石天然ガスの代替による温室効果ガスの排出削減といった脱炭素化の観点から、さらなる需要の拡大が見込まれています。

双日は、本事業を通じて、Fidem が有する埋立地由来のバイオメタンの開発・運営ノウハウと、双日が長年培ってきた事業開発力やグローバルネットワークを掛け合わせ、米国全土におけるバイオメタン事業の拡大とともに、日本をはじめとするアジア諸国など他地域への供給を目指します。

双日は、中期経営計画 2026 において、グリーントランスフォーメーションを戦略的強化領域の一つと定め、本事業はそのうちバイオ燃料分野に位置付けられる取り組みです。インドで先行して取り組むバイオメタン事業も含め、本領域での収益基盤の強化・拡大を図り、脱炭素化に貢献します。

(※) 双日調べ

(ご参考)

【Fidem Energy LLC の概要】

会社名	Fidem Energy LLC
本社所在地	650 25th Street NW, Suite 500, Cleveland, TN 37311, USA
代表者	Ben Johnston
事業概要	バイオメタンの製造・販売